[記入例]

様式第16 (第7条の3関係)

① 製造所 危険物 貯蔵所

TO TO TO

品名・数量又は指定数量の倍数変更届出書

							2	② 〇〇年〇〇月〇〇日	
3) 久米島町	丁長		殿		_			
④ 届出者									
住 所 〇〇町〇〇 〇〇番地 電話000-0000									
						〇〇〇株式会社			
氏名 代表取締役 〇 〇 〇 ○									
設	⑤ 置	者	住		所	〇〇〇町〇〇〇番地 電話 123(450	設置時の許可書に記載され		
	<u>L</u>		氏		名	株式会社〇〇〇〇 代表取締役〇〇〇〇			
設	製造所		場		所	⑥ 久米島町字〇〇 〇〇番地	た年月日及び番号を記入		
設 及	製造所 貯蔵所 取扱所 のいずれ かを記入	可可		番	日号	⑦ 00年00月00日 0	000 第00号		
製	垣 別	等	Ē	の	別		所又		
危 () 名 () 大	① 険物の類、 指定数量)、	明品	変	更	前		指定数量の 倍数 屋内貯蔵所 屋外タンク貯蔵所 屋内タンク貯蔵所 地下タンク貯蔵所 物のフランク貯蔵所	量 の 5倍	
	数数	量	変	更	後	第4類 第2石油類 軽油(1,000ℓ) 10,000ℓ		10倍	
変	更予	定	-	期	日	①〇年〇 是內分 地下外		支所	
	※ 受	付	t	欄		※ 経 総油取 販売取	蔵所 扱所	欄	
						移送取: 一般取: のいず		记入	

- 備考
 - 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
 - 4 ※印の欄は、記入しないこと。

[危険物の品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書記入要領]

- ① 届出に係る施設区分以外を一本線で抹消する。
- ② 届出日(届出書提出日)を記入する。
- ③ あて先は、久米島町長と記入する。
- ④ 「届出者」欄は、設置者又は施設を管理・使用している代表者名を記入する。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地とし、社印及び代表者印を押印する。
- ⑤ 「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。法人の場合は名称・代表者氏名 及び事務所の所在地を記入する。
- ⑥「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
- ⑦「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・番号を記入する。
- ⑧ 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- ⑨ 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分(同令第3条第2号イ及び口を含む。)を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。
- ⑩「危険物の類、品名、最大数量」欄は、変更前、変更後それぞれについての類、品名、最大数量を記入する。
 - (1) 法別表に掲げる類、品名を記入する。
 - (2) 最大数量は、当該危険物施設で許可されている最大数量を記入する。
 - (3) 製造所(一般取扱所)にあっては、原料危険物、中間危険物及び製品危険物のすべてを記入するとともに、危険物の類、品名、最大数量を算出した経過を示す説明書を添付する。
 - (4) 移動タンク貯蔵所で混載として申請する場合は、設置許可申請書の記入例による。
 - (5) 変更に係る危険物が多品名のときは、届出書の「危険物の類、品名(指定数量)、最大数量」欄に「別紙のとおり」と記載し別紙を添付させる。
- ⑪ 「変更予定期日」欄は、届出日より10日以降の日を記入する。

【注意事項】

品名、数量を変更することにより、製造所等の位置、構造、設備を変更しなければならなくなる等、変更許可 が必要となる場合があるので注意する。変更許可申請に伴って危険物の類、品名(指定数量)、最大数量が 増減する場合には、変更許可申請内容に含め、本届出は必要ない。